

共催セミナー 当日整理券配布予定

配布場所: 栃木県総合文化センター ホール棟(南棟) 1Fロビー 総合受付付近

配布時間: 各セミナー開催日 08:00~11:30

日にち	セッション	残数	企業名	演題名	座長	座長所属	演者	演者所属	備考
5月24日 (木)	共催セミナー01	△	オーソ・クリニカルダイアグノスティクス(株)	今からできる輸血検査の精度管理	脇 充弘	日本赤十字社足利赤十字病院 臨床検査部	江頭 弘一	久留米大学病院臨床検査部	
	共催セミナー02	○	日本ベクトン・ディッキンソン(株)	Hematopoietic stem cell to mature blood cell, everyone is the same	室井 一男	自治医科大学附属病院輸血・細胞移植部	Michael R. Loken, Ph.D.	President and Founder, Hematologies, Inc. Affiliate Investigator, Fred Hutchinson Cancer Research Center	本講演は英語での講演になりますが、日本語によるサポートを行いますので、英語が苦手な方でも心配ありません
	共催セミナー03	満席	(株)イムコア	不規則抗体検査における酵素法の意義	加藤 栄史	愛知医科大学輸血部・細胞治療センター	日高 陽子	東邦大学医療センター大森病院 輸血部	
	共催セミナー04	満席	(一社)日本血液製剤機構	血漿交換法における置換液-FFPとアルブミンの使い分け	菅野 仁	東京女子医科大学医学部 輸血・細胞プロセッシング科	大久保 淳	東京医科歯科大学医学部附属病院MEセンター	
	共催セミナー05	△	ノボノルディスクファーマ(株)	血栓止血学からみた血液凝固第VII因子製剤の位置づけ	瀧 正志	聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 小児科	羽藤 高明	愛媛大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部	
5月25日 (金)	共催セミナー06	○	バイオ・ラッド ラボラトリーズ(株)	チーム医療において輸血検査技師に期待すること	田中 朝志	東京医科大学八王子医療センター	牧野 茂義	虎の門病院	
	共催セミナー07	○	テルモBCT(株)	海外におけるアフターサービスとチーム連携	黒澤 彩子	国立がん研究センター中央病院造血幹細胞移植科	Dawn Faller	Global Clinical Marketing Specialist, Therapeutic Systems, Terumo BCT	本講演は英語での講演になりますが、日本語によるサポートを行いますので、英語が苦手な方でも心配ありません
	共催セミナー08	△	シスメックス(株)	Transfusion Chainとトレーサビリティ	大谷 慎一	北里大学医学部 輸血・細胞移植学	紀野 修一	日本赤十字社北海道ブロック血液センター	
	共催セミナー09	◎	CSLベアリング(株)	進化する血友病A治療 -エイフスチラのシングルチェーン構造を紐解く-	白幡 聡	産業医科大学 名誉教授	野上 恵嗣	奈良県立医科大学小児科学教室	
	共催セミナー10	満席	和光純薬工業(株)	血液型検査の血清学的解釈	椿 和央	日本赤十字社中四国ブロック血液センター	伊藤 正一	日本赤十字社東北ブロック血液センター	
5月26日 (土)	共催セミナー11	満席	(株)カイノス	ADAMTS13活性の測定とその臨床応用	松本 雅則	奈良県立医科大学 輸血部	藤村 吉博	日本赤十字社近畿ブロック血液センター	
	共催セミナー12	満席	富士レビオ(株)	輸血とそのリスク管理における肝炎マーカーの有用性 ~高感度HBc抗体のインパクト~	田野崎 隆二	慶應義塾大学医学部 輸血・細胞療法センター	田中 靖人	名古屋市立大学大学院医学研究科病態医科学	
	共催セミナー13	○	バイエル薬品(株)	出血と血栓の狭間で: 血栓性病態を合併した血友病Aの診療経験からの考察	山本 晃士	埼玉医科大学総合医療センター輸血細胞医療部	家子 正裕	北海道医療大学	
	共催セミナー14	○	シャイアー・ジャパン(株)	血友病の難治性出血疾患にどう立ち向かうか 1.インヒビター保有先天性血友病患者の治療とモニタリング 2.後天性血友病Aの診断・治療	鈴木 隆史	荻窪病院 血液凝固科	1.近澤 悠志 2.備後 真登	1.東京医科大学 臨床検査医学分野 2.東京医科大学 臨床検査医学分野	
	共催セミナー15	満席	中外製薬(株)	どう使う? 慢性ITPIに対するリツキサン	黒川 峰夫	東京大学大学院医学系研究科血液腫瘍病態学	宮川 義隆	埼玉医科大学病院 総合診療内科/血栓止血センター	
共催セミナー16	満席	日本製薬(株)	血液製剤使用実態調査で明らかになった血漿分画製剤の使用状況について	米村 雄士	熊本大学医学部附属病院輸血・細胞治療部	菅野 仁	東京女子医科大学 輸血・細胞プロセッシング部		